

		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1. 実証事業プロジェクト									
(1)相互運用性推進普及プロジェクト (JAHIS,JIRA,MEDIS-DC)						実証事業終了 達成目標:EMR:20% Cost:9%		各社製品の相互 運用性(院内外) 本格化	
標準 の 開 発	データの互換性 ・基本データセット	・利用者情報 ・患者情報(基本情報) ・オーダー情報(処方) ・検査結果(検体検査)	・患者情報(感染症など) ・オーダー情報(検体検査) ・オーダー情報(放射線) ・病名情報 ・注射指示、実施情報	・利用者情報(権限) ・検査結果(レポート、 参照画像) ・手術、処置	実証実験				
	・適用ガイドライン	・患者情報(基本情報) ・検査結果(検体検査)	・オーダー情報(処方) ・病名情報	・患者情報(感染症など) ・オーダー情報(検体検査) ・オーダー情報(放射線)					
	・実証実験(ベンダ間接続実験)	—	5ベンダによる接続実験	5ベンダによる接続実験					
	システムの相互接続性 ・テクニカルフレームワーク整備 ・コネクタソン(実証実験)	放射線ワークフロー 臨床検査ワークフロー	・内視鏡、循環器、 病理検査ワークフロー	・検体、内視鏡検査、 共通オーダーワークフロー					
	システム共通基盤	・SSO仕様の作成 ・HPKI接続実験	・監査証跡の フレームワーク検討 ・電子紹介状の実証実験	・監査証跡のガイド案の 策定 ・電子紹介状の普及支援					・セキュリティポリシー (プロテクションプロファイル)
相互運用性の普及に向けたロードマップ		達成に向けたR.MAP策定	普及に向けたR.MAP策定	R.MAPの見直し	R.MAPの見直し				
調査事業		北米医療IT調査, HIMSS	欧州調査, HIMSS, IHE国際会議	HIMSS	HIMSS				
成果についての啓蒙と製品への反映			実証実験の中で各社、一部のシステムでの対応		一揃いのセットを完成 させ、各社製品への 反映開始				
					各社製品への実装作業 準備・開発・適用				
データ互換性 (コンバージョンツール開発)		実証実験の進め方について、たたき台を作成して、プロジェクト推進委員会のメンバーから 各社で検討する。							
臨床情報システムへの適用 (PKG改造)		アレルギー、患者基本、検査結果、RIS/LIS							
システムの相互接続性 (PKG改造)		IHEの中で進めることを推進。病名、処方 ⇒ シナリオ 処方監査(オーダーの一部、電子カルテの一部)、トウショーのシステム、IHE-IT IHE T/Fへも反映を図る							
電子診療情報提供書(電子紹介状)		コネクタソンで推進中							
		開発、先行実証実験		普及のための改善、施策の実施					
		紹介状の標準化はHELICS承認が前提							
(2)IHE-Jを用いた相互運用性に関する放射線部門を題材としたショールーム型実証事業 (埼玉医科大学)									
電子カルテシステムと放射線部門システム とのIHE-J実装		放射線部門システムへの (下流方向)実装	放射線部門システムからの (上流方向)実装	放射線情報サブシステム からの(上流方向)実装	公開継続 ショールーム公開				
ショールーム(リアル・バーチャル)構築と公開		ショールームの構築	拡充と前年度成果の反映	前年度成果の反映					
(3)マルチベンダ型病院統合情報システム導入指導者育成カリキュラム開発事業 (全日本病院協会)									
育成カリキュラム素材の整備		カリキュラム素材の収集	カリキュラム素材の整備 eラーニングコンテンツ化	自主運営 受講者拡大 カリキュラム拡充					
Web対応eラーニングシステム構築 導入指導者育成カリキュラムの実証		改造設計	機能拡充 実証および評価						

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
(4)電子カルテと電子薬歴のシステム相互運用によるシステム普及促進に資する実証実験 (イーエムシステムズ)							
調剤システムおよび連携システム構築 実証実験	システム開発 実証実験および評価						
(5)医療情報システム間総合データ連携ツールによる透析医療相互運用性の実証事業 (旭化成情報システム)							
接続インターフェース開発、実証実験 (透析管理システム、オーダーリングシステム間)	データ連携ツール開発 実証実験および評価						
透析施設の利用実態調査	アンケート調査、集計分析						
2. 調査研究・普及推進事業							
(1)調査研究事業 (MEDIS-DC)							
相互運用性の普及に向けた調査研究	調査実施および分析評価						
標準マスタ利用状況調査		調査実施および分析評価	標準マスタ普及促進 移行ツールの整備、提供	標準マスタ普及の継続 マスタ移行支援の実施	普及継続 マスタ移行支援		
(2)普及推進事業							
HL7開発支援ツール開発 (日本システムサイエンス)							
・支援ツール開発		JAHIS標準化成果に 基づく機能開発	前年度JAHIS標準化成果 に基づく機能開発	前年度JAHIS標準化成果 に基づく機能開発	普及継続 配布・利用支援 研修・教育		
・支援ツールの配布、評価、普及活動			前年度版の配布、評価	前年度版の配布、評価 支援ツールの全体評価			